＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	森のちから
グループの名称	九州普請研究会
直近採択グループ番号	06-0192-0691

（グループ代表者）

代表者名	江上　慎介　代表者印
代表者所属先	有限会社　image
代表者所在地	福岡県柳川市袋町1番地1
代表者電話番号	0944-73-3795

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社　江上組
事務局担当者名	井上　真由美　印
事務局郵便番号	835-0024
事務局所在地	福岡県みやま市瀬高町下庄2460番地の1
事務局電話番号	0944-63-7557
事務局FAX	0944-62-5156
事務局担当者E-mail	info@egamigumi.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	森のちから
２．グループの名称(必須)	九州普請研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0192-0691
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・宮崎県・長崎県・鹿児島県
５．結成年(必須)	2013　年
６．グループ代表者名(必須)	江上　慎介
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社　image
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県柳川市袋町1番地1
９．グループ代表者電話番号(必須)	0944-73-3795
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社　江上組
１１．グループ事務局担当者名(必須)	井上　真由美
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	835-0024
１３．グループ事務局所在地(必須)	福岡県みやま市瀬高町下庄2460番地の1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0944-63-7557
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0944-62-5156
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@egamigumi.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	1	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	4	
Ⅵ．施工	5	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		12	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	12	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	8	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	グループ各1社に1戸配分、残数は先約順に配分する

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	6	戸	交付申請戸数	6	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	6	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
44	Ⅰ － 1	日田市森林組合		877-0076	大分県日田市亀川町850番地の5	0973-23-5168
44	Ⅰ － 2	日田木材協同組合		877-1371	大分県日田市大字東有田字新山2776-6	0973-24-2167
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
44	Ⅱ － 3	瀬戸製材 株式会社		877-0012	大分県日田市淡窓1丁目4番35号	0973-22-5105
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
40	Ⅲ － 4	九州ハウジング 株式会社		835-0111	福岡県みやま市山川町真弓22-2	0944-67-0121
40	Ⅲ － 5	株式会社 キューハウ		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目3番4号	092-631-3781
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
40	Ⅳ － 4	九州ハウジング 株式会社		835-0111	福岡県みやま市山川町真弓22-2	0944-67-0121
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 6	株式会社 江上組		835-0024	福岡県みやま市瀬高町下庄2460番地の1	0944-63-7557	○	
40	Ｖ － 7	有限会社 image		832-0044	福岡県柳川市袋町１番地1	0944-73-3795	○	
40	Ｖ － 8	株式会社 平田工務店		839-0863	福岡県久留米市国分町2019番地の2	0942-22-0661	○	
40	Ｖ － 9	株式会社 ビー・エイド中西		819-0371	福岡県福岡市西区飯氏９３５－６	092-807-5866	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							5	○	○
40	Ⅵ - 6	79671	株式会社 江上組		835-0024	福岡県みやま市瀬高町下庄2460番地の1	0944-63-7557	○	
40	Ⅵ - 7	79966	有限会社 image		832-0044	福岡県柳川市袋町1番地1	0944-73-3795	○	
40	Ⅵ - 8	79704	株式会社 平田工務店		839-0863	福岡県久留米市国分町2019番地の2	0942-22-0661	○	
40	Ⅵ - 9	79651	株式会社 ビー・エイド中西		819-0371	福岡県福岡市西区飯氏935－6	092-807-5866	○	
40	Ⅵ - 10	79652	株式会社 フジ・プランニング		835-0025	福岡県みやま市瀬高町上庄885-5	0944-63-2292	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
40	Ⅵ－ 6	79671	株式会社 江上組	6 戸	4 戸	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 7	79966	有限会社 image	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 8	79704	株式会社 平田工務店	2 戸	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 9	79651	株式会社 ビー・エイド中西	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 10	79652	株式会社 フジ・プランニング	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
40	Ⅶ － 5	株式会社 キューハウ		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4丁目3番4号	092-631-3781
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）森のちから	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・宮崎県・長崎県・鹿児島県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）九州普請研究会	（結成年）2013 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0192-0691	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	○ 九州に適した長期優良住宅の推進 ○ 全棟で構造計算・許容応力度計算による耐震等級2以上を確保する。 ○ 基礎の構造計算を行い、ベタ基礎土間180㎜、立上り幅160㎜の基礎とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	○ 主要構造材80%以上、二次部材50%以上の九州産地域材とする。 ○ 渇水対策として節水器具を利用し、水利用を大幅削減する住宅とする。 ○ 瓦工事がある場合は、台風対策として瓦の釘止めを全て止める。 ○ 地盤改良時に木杭が施工可能な場合は、国産の木杭を使用する。 ○ 省 エネルギー等級4以上	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	○ 高温多雨で日射量の多い地域であるため、温熱環境に側した屋根や庇を考慮した形とする。	○
④ ①～③の背景	○ 九州は温暖多雨で森林の育成に恵まれ、スギ・ヒノキ等の人口造林・育成技術が発達し、地域材の供給が安定した地域である。 また、温熱環境も厳しく、台風の接近・通過も多い地域である。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○ 福岡・熊本はイ草の産地である。畳工事の際は、九州産の畳を推奨する。 ○ 福岡八女和紙を和室の一部への使用を推奨する。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループで統一したCADを利用して、構造計算・見積書・積算数量を統一し、材料の規格・均一化を図る。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：積算データの統一化により、材料の発注を連結させ、業務の合理化を図る。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：CAD・積算データの共有、仕様も共有	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：積算データ共有と材料発注の連結	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：CAD・積算データの共有による業務の合理化	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：隔月1度の例会にて、施工・品質・合理化の勉強会	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：構成員の意見集約に当たり、隔月1度の定例会の内容に反映させる。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：グループ統一のデジタル監理シートによる共通施工基準照合と、写真による記録等、またチェックシートによる監理を行う。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関による、配筋及び中間検査を行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通のCADを作成し、構造計算・積算・見積を統一する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：デジタル監理シートによる現場の見える化を図り、引渡時に施主に提示する。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：適正な工期設定とそれに伴う工事間接費の見直し、研修会	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：技術者情報の共有と履歴情報の共有	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：グループ参加絶対条件。下請等にも要請	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：適正な工期設定及び請負代金と安全衛生管理に係る研修会	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	造見学会・完成内覧会を利用し、構成員の技術・施工の向上を図る。 ○ 構				◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）森のちから	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・宮崎県・長崎県・鹿児島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）九州普請研究会	（結成年）2013　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0192-0691	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】							◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	グループ共通の維持保全計画書と住まいの定期点検カルテの作成を行う。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：	ホームページ及びブログによる情報提供	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	グループ共通の定期点検カルテを定例会にて確認	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	グループ共通の定期点検カルテによる、メンテナンス実施時期の明文化とし、点検項目の蓄積を行う。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	グループ共通のチェックリストによる。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	グループ共通の定期点検カルテを定例会にて確認	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：	隔月の定例会にて実施	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：	構造見学会・完成内覧会等で実施	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：	構造見学会・完成内覧会等で実施	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：	定例会及びグループ共通の維持保全計画書を作成する。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：	グループ共通の維持保全計画書を作成する。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：	グループ内施工業者が倒産・廃業の際には、事務局が引き継ぎできる施工業者を斡旋する。完成保証全棟付与	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：	定例会において、瑕疵保険加入の徹底確認。斡旋・調停・仲裁を受けられるよう協力	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			第三者機関による定期点検（1年・2年・5年・10年）の義務化 ○				◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】							◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：	未経験者の方へのサポートとして、勉強会を2ケ月に1回程度行い、研修を行う。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	共通のCAD及び共通の仕様書作成	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	定例会において物件名の確認	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：	グループ各社の年間受注計画書と月間受注確認	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：	新技術等の研修計画を隔月定例会等で行う。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：	隔月の定例会において、情報をグループ全体で共有し、木材・資材のスムーズな流通を確保する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　9		今年度の参加目標人数　2		○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　7		今年度の参加目標人数　2		○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：	省エネ建物の必要性と技術講習会の開催。技術講習会開催リストの配布と参加人数を確認。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：	グループ内でモデルプラン等を作成、ゼロエネルギー住宅・低炭素住宅等、省エネ住宅等の研修を行う。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：	構造見学会・完成内覧会等を利用して、新技術や開発の研修会を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。							

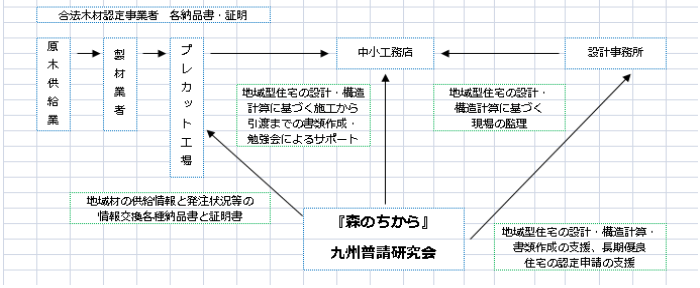
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）森のちから	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・宮崎県・長崎県・鹿児島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）九州普請研究会	（結成年）2013 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0192-0691	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	○ 主要構造材（土台・柱・梁・桁）・二次部材（大引・小屋束・母屋）　○ 主要構造材（地域材、80%以上の九州産）・二次部材（地域材、50%以上の九州産）　○ 九州産（合法木材証明書及び出荷証明書等を添付）	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：隔月1回の定例会の際に、計画物件・上棟予定・完成予定の報告を行い、価格等の変動時はメール・FAXにて連絡	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：計画物件・上棟予定の報告を隔月1回行う。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：計画物件・上棟予定の報告を隔月1回行う。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）120枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数 420坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）80枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）50枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：福岡八女伝統工芸、手スキ和紙の活用	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：伝統的な素材を発掘し、活用する。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：日射量が多く、多雨な九州に適応した伝統的屋根や庇の形状設計を推奨する。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域や住環境・地球環境・自然環境にも配慮した省エネ対策等を推奨する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：街並形成には各戸の協力が必要であり、設計力の向上の為の勉強会を行う。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域に側した、和の住まいの勉強会を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組	○ 同じ九州のグループをして、資材や人手等を被災地優先に行う。	◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）森のちから	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・宮崎県・長崎県・鹿児島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）九州普請研究会	（結成年）2013 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0192-0691	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。